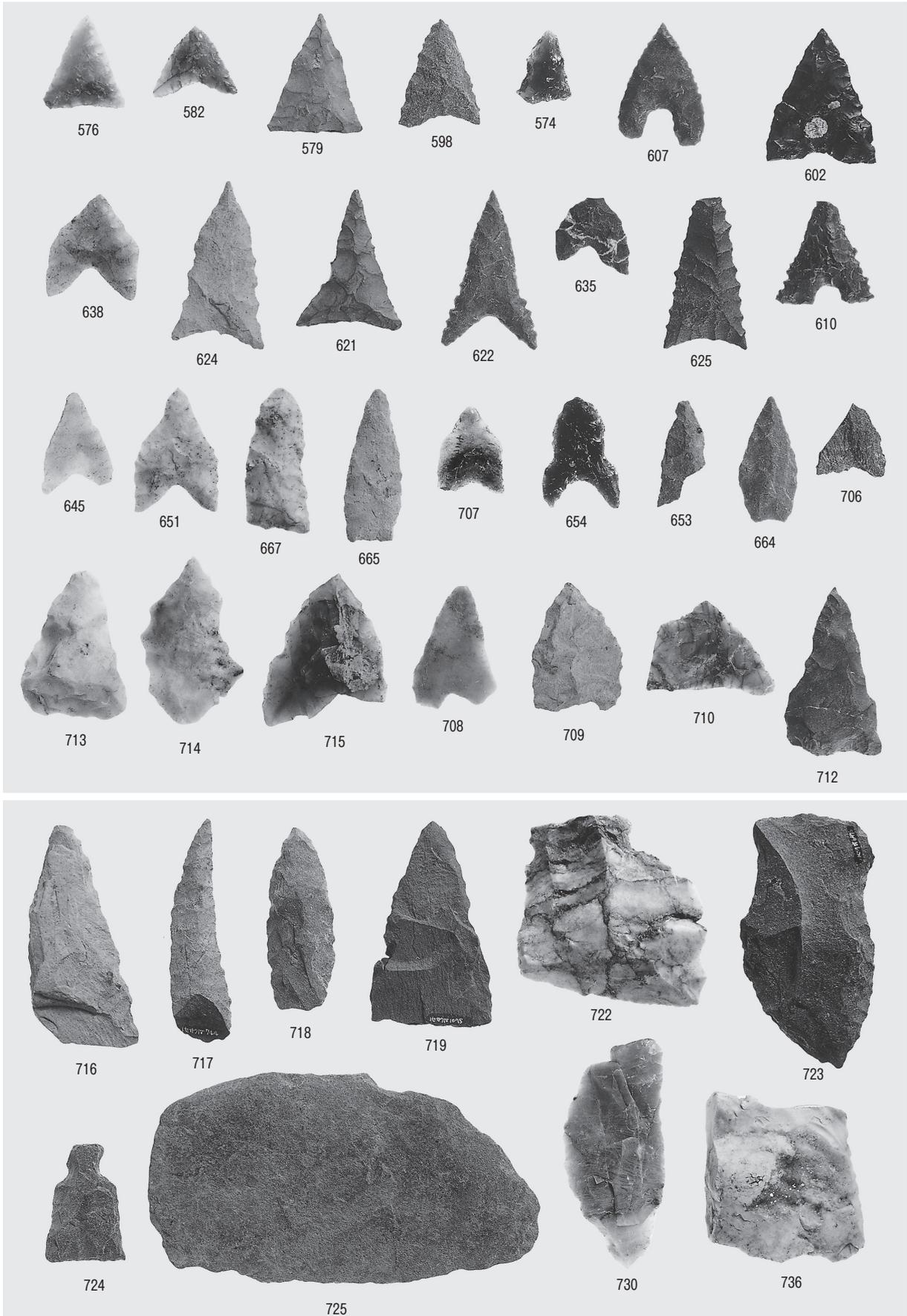
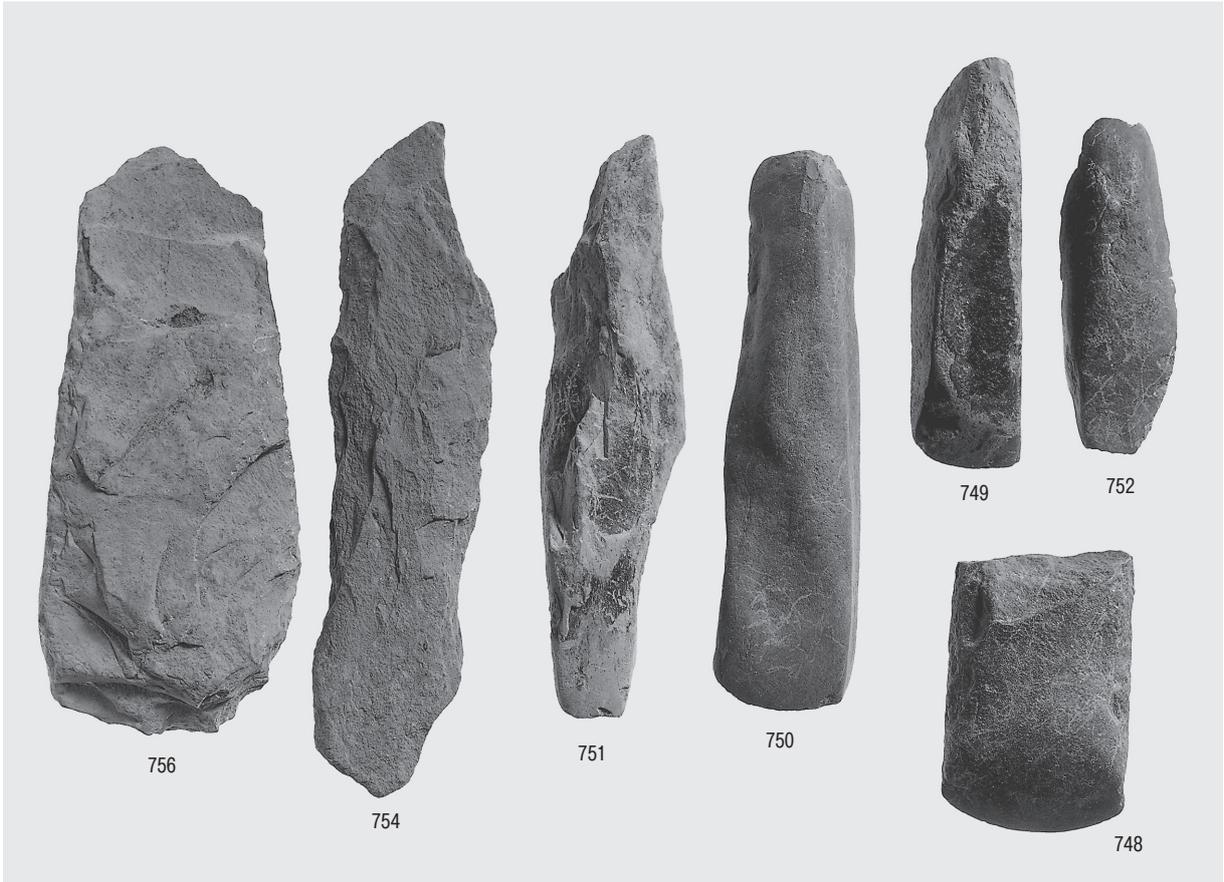


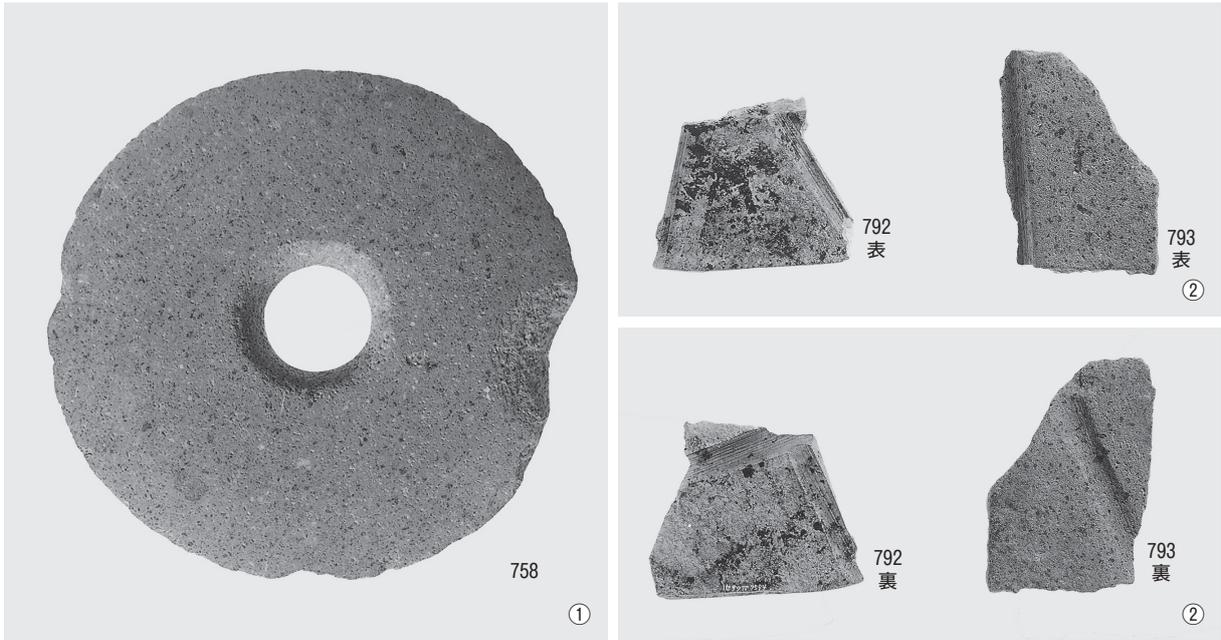
縄文時代早期 土器 6



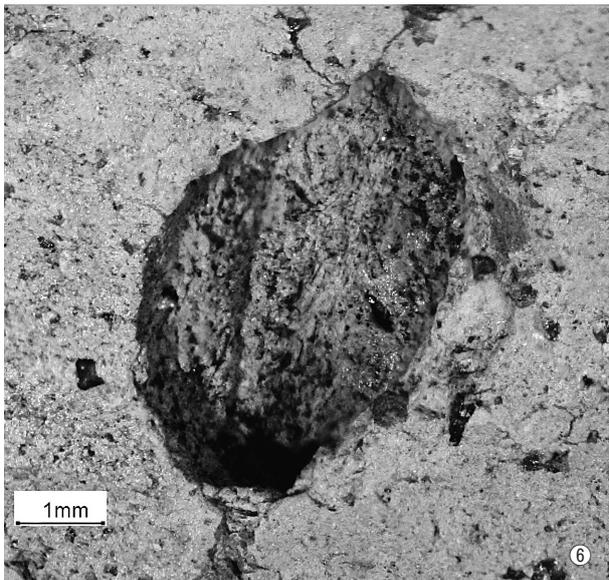
縄文時代早期 石器 1



縄文時代早期 石器 2



①・②縄文時代早期 石器 3
③縄文時代前・後・晩期 土器



①縄文時代晩期 石器
弥生時代中期 ②～④竪穴式住居内出土土器
⑤粉痕のついた土器 ⑥電子顕微鏡拡大写真

あ と が き

農業開発総合センター建設に伴う調査報告書も6冊を数え、いよいよ最終報告書となりました。今回は、23遺跡のうち、中尾遺跡・荒田遺跡・桜谷遺跡の3遺跡の刊行となりました。

荒田遺跡・桜谷遺跡の県内では希少な文様を有する縄文時代早期の押型文土器や中尾遺跡の縄文時代草創期の集石遺構と伴って出土した隆帯文土器等、貴重な資料を掲載した報告が出来たのではないかと思います。

本報告書が、郷土の歴史を解明する一助を為すことが出来れば幸いです。

最後になりますが、発掘調査に携わっていただきました南さつま市（旧加世田市・旧金峰町）日置市（旧吹上町・旧日吉町）の多くの皆様、埋蔵文化財センターにおいて、報告書刊行のために整理作業に携わっていただいた皆様に深く感謝し御礼申し上げます。

また、発掘調査並びに整理作業中に以下の方々にご指導をいただきました。末尾ではありますがお礼申し上げます。

上村俊雄（国際大学教授）、河口貞徳（鹿児島県考古学会長）、新東晃一（南九州縄文研究会長）、橘昌信（別府大学教授）、中村直子（鹿児島大学准教授）、永山修一（ラ・サール学園教諭）、本田道輝（鹿児島大学准教授）、矢野健一（立命館大学教授）、森脇広（鹿児島大学教授）

鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書（138）

農業開発総合センター建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書VI

農業開発総合センター遺跡群VI

なか おいせき あらた いせき さくらだに いせき
中尾遺跡・荒田遺跡・桜谷遺跡

発行月 2009年3月

発 行 鹿児島県立埋蔵文化財センター
〒899-4318
鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森2番1号
Tel.0995-48-5811

印 刷 株式会社 トライ社
〒892-0834
鹿児島市南林寺町12-6
Tel.099-226-0815